

社会福祉法人函館市社会福祉協議会

令和5年度 第3回在宅福祉ふれあい事業ボランティア養成研修 開催要綱

～ボランティア応用編～

- 1. 目的**

本事業は誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、人と人とのふれあいを大切とした事業を推進しております。

一方、時代の変化とともに、人間関係の希薄化、担い手不足や高齢化等の課題が浮き彫りとなっており、今後の地域における福祉活動の継続・充実を図るためには、あらゆる世代のボランティアの力が不可欠であり、一つ一つ課題に向けた担い手養成が必要であると考えます。

本研修では、子どもや学生、子育て世代と地域社会のつながり方をテーマとし、講演をはじめ当協議会が推進する在宅福祉ふれあい事業の核となる在宅福祉委員会活動による世代間交流、また子ども支援等を実践するボランティア団体の活動を紹介します。

研修を通してボランティア相互の情報交換や意欲向上等につなげるとともに、ボランティアの輪が広がることを目的とし開催します。
- 2. 主催** 社会福祉法人函館市社会福祉協議会
- 3. 開催日時** 令和5年9月7日(木) 13時30分～16時00分(受付13時00分～)
- 4. 研修会場** 函館市総合福祉センター5階多目的ホール
- 5. 内容**

(1)基調講演「優しさこそボランティアの原点」～子育て世代と地域社会のつながり方～
講 師: 学校法人野又学園 函館短期大学 保育学科 教授 白幡 俊一 氏

(2)パネルディスカッション(実践発表 3団体)
※詳細は裏面カリキュラムをご参照ください
- 6. 対象者** 函館在住のボランティア実践者、ボランティアに興味のある方 等
- 7. 定員** 50名程度
- 8. 申込み** お電話またはFAX等にて令和5年8月31日(木)までに下記事務局へお申し込み下さい。
なお、受付は先着順とし、定員に達し次第、募集を終了させていただきますので、ご了承ください。
- 9. その他**
 - ・当日は感染症拡大防止の観点から研修参加者のマスク着用、手指消毒へのご協力をお願いいたします。また体調不良の場合は研修のご辞退をお願いいたします。
 - ・駐車場に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用下さい。

問い合わせ先 〒040-0063 函館市若松町33番6号
函館市総合福祉センター(あいよる21)
社会福祉法人函館市社会福祉協議会 事業部 事業課 地域福祉係(担当:山下)
TEL 0138-23-2226 / FAX 0138-23-2224
メール chiiki@hakodatesyakyo.net

令和5年度 第3回在宅福祉ふれあい事業ボランティア養成研修 カリキュラム
 (ボランティア応用編)

日 程	カリキュラム・内容
13時30分	開 会
13時40分 ～14時20分	基調講演「 優しさこそボランティアの原点 」 ～子育て世代と地域社会のつながり方～ 講 師： 学校法人 野又学園 函館短期大学 保育学科 教授 白幡 俊一氏
14時20分 ～14時30分	休憩(10分)
14時30分 ～16時00分	パネルディスカッション ～実践例から、子育て世代と地域社会のつながり方を考える 進行(コーディネーター) 学校法人 野又学園 函館短期大学 保育学科 教授 白幡 俊一氏 実践発表団体(パネリスト) (1)ほんわか子供食堂 (2)函館おもちゃライブラリー (3)万代町在宅福祉委員会
16時00分	閉 会